

檜原村

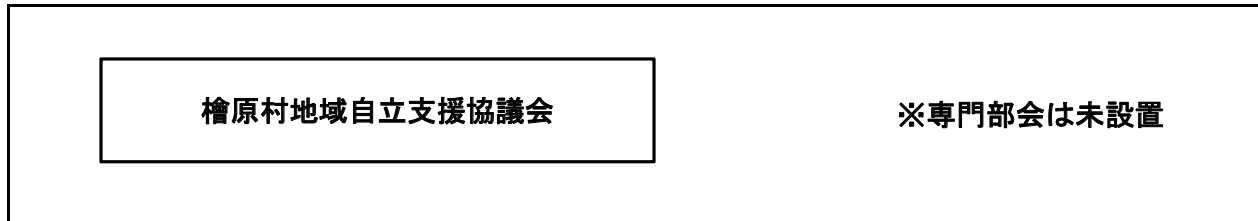
【名称】 檜原村地域自立支援協議会

【ホームページURL】 未設置

【設置年月】 平成24年4月

【運営方法】 委託

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
0	1	1	1	1	1

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	未定	未定

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

専門部会：未設置

全体会	
回数	委員数
11	11 (0)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

【全体会の委員構成及び活動内容】

（1）委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	0	保健所	0
教育関係機関	0	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	0	身体・知的障害者相談員	1	相談支援事業者	0
障害福祉サービス等事業者	2	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	0	地域住民	0	行政職員(区市町村)	6
行政職員(都)	0	その他	1		
合計	11				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1		市川 伊紀子	身体障害者相談員	身体・知的障害者相談員	
2		吉澤 公二	檜原村社会福祉協議会	社会福祉協議会	
3		三谷 泰子	特定非営利活動法人 つ・む・ぎ	その他	
4		富永 知里	社会福祉法人 緑水会	障害福祉サービス等事業者	
5		吉野 朋	社会福祉法人 緑水会	障害福祉サービス等事業者	
6		大谷 末美	檜原村福祉けんこう課	行政職員(区市町村)	
7		浜本 力	檜原村福祉けんこう課	行政職員(区市町村)	
8		鈴木 佳津枝	檜原村福祉けんこう課	行政職員(区市町村)	
9		馬場 望	檜原村福祉けんこう課	行政職員(区市町村)	
10		長田 隆太	檜原村福祉けんこう課	行政職員(区市町村)	
11		山崎 雅俊	檜原村福祉けんこう課	行政職員(区市町村)	

(2) 活動内容

専門部会は設置しておらず、運営会議（全体会）を月1回程度開催している。特にテーマは設けておらず、話し合いたい内容を委員に募り、地域の情報や課題について検討し、情報共有を図っている。その他、障害福祉計画の中間評価、事例検討、勉強会、視察、障害者理解に関するPR活動を実施している。

【地域協議会の活動状況】

1 地域協議会の協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること

毎月の相談支援状況等の実績報告

② 就労支援に関すること

障害者優先調達法の一環として、事務局を通じて参加団体が村からの作業を共同受注
就労支援シンポジウム等の情報提供、情報共有、NPO法人の就労支援活動を視察

⑤ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

委員からあがった困難事例検討を実施

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

各委員より、それぞれの専門分野の所属している団体等での事業やサービス等についての報告及び情報共有、情報発信

⑦ 社会資源の開発及び改善に関すること

台風等の災害時に起きた課題について意見集約、要望書を作成

⑧ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること

毎年行っているヘルプマーク・ヘルプカードの周知活動

⑩ 障害福祉計画等に関すること

第5期檜原村障害福祉計画の進捗状況の確認
第6期檜原村障害福祉計画の作成における意見集約

⑫ 他区市町村との連携に関すること

他市町村の福祉団体主催の販売会に参加

2 地域協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

情報共有をすることにより、情報を顕在化する。

② 情報共有・情報発信

委員の専門分野、所属している団体等での事業者サービス等、また個別の相談支援についての情報共有・情報発信

③ 分野を越えてのネットワークの構築

多様な支援のための様々な専門分野の職種の委員で協議会を設置

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

各分野にどのような社会資源があるのか、不足する資源等の精査や確認

⑤ 地域課題の整理

地域における個別の課題及び地域共有の課題の共有化と整理

⑥ 課題解決に向けての検討

課題解決に向けて自立支援協議会として検討

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

中間評価として、年度ごとに計画の達成状況について分析・評価
計画作成時には障害福祉に関するアンケート調査内容を検討

⑧ 社会資源の開発及び改善

現在ある数少ない社会資源をいかに活用できるかを検討

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

事例検討会や視察、勉強会等を実施

⑩ 権利擁護・虐待防止

権利擁護・虐待防止について必要な問題や課題を協議

⑪ 相談支援過程における評価（相談支援の質の評価、機関等及びそれらの連携に関する評価、施策に関する評価、政策作成に係る提言）

委託相談支援事業所の実績報告

3-1 地域協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

②全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

現在ある数少ない社会資源をいかに活用できるかを検討

③ 権利擁護・虐待防止

毎年行っているヘルプマーク・ヘルプカードの周知活動
講演会の情報提供、情報共有

⑥ 緊急・災害等対応

台風等の災害時に起きた課題について意見集約、要望書を作成

⑩ 就労支援

障害者優先調達法の一環として、事務局を通じて参加団体が村からの作業を共同受注

3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

4-1 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

当事者委員がない。

（地域協議会を設置している区市町村）

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

当事者の家族や団体が委員となっている。